



ストロベリーハウス あや 彩代表  
Strawberry House 彩代表

まえだ あやか  
**前田 彩花** さん

私が小学校2年生のときに両親が笠之原町でいちご農家を始めました。その頃から箱の組み立てなどの手伝いをしており、お客様から「このいちごはおいしいね」と言う言葉を聞かされた時に「このいちごを守りたい・遺していきたい」と考えるようになり、鹿屋農業高校に進学しました。より広い視野を持つことが大切だと思い、高校卒業後は鹿児島を出て北海道の短期大学に進学。その後オランダで1年間の農業研修を行い、平成27

年に実家に戻りいちごの栽培を始めました。戻ってきてまず初めにしたこと、農園のロゴマークの作成。他のいちごとの差別化を図り、お客様に手に取ってもらえるようにデザインしました。また、5棟あったビニールハウスを3棟まで削減。いちごの数を減らし管理をより一層徹底することで、品質の向上を図ったことにより以前よりも売り上げが伸びました。現在は、市場を通さずに農園で

直接販売したり自分で配達したりしているため、お客様や卸し先の店員さんなどから直接喜びの声を聞くことができます。また、スーパーマーケットでいちごを買ってくれたケーキ屋さんから「このいちごを自分の店で使いたい」と直接連絡があったことをきっかけに取り引きを始めさせていただいたこともありましたが、仕事が大変な時もあります。手塩に掛けて育てたいいちごたちを褒めてもらえることが、とても励みになっているところではあります。

今後は、いちごの持つ可能性を生かしながら鹿屋を盛り上げていきたいと考えており、各関係者の方々に相談を行っているところです。

地域が元気になるような活動を行いながら、喜んでくれるお客様の笑顔のために、これからもいちご作りに励んでいきます。



- 【右】屋号の「いちごのおうち」をイメージして、前田さんがデザインしたロゴマーク
- 【中】前田さんのいちごが使われたケーキ。ケーキ屋や和菓子屋など複数店舗に卸している
- 【左】受粉のために養蜂箱を設置。おいしいいちご作りを手助けしてくれる

information

笠之原町出身。きれいな所作にあこがれて中学校で弓道部に入部し、社会人になってから茶道とフラダンスを始める。現在、若手農家で構成される「全国農業青年クラブ連絡協議会」事務局次長であり、鹿児島県の協議会会長も務める。

Strawberry House 彩  
○場所 笠之原町1850